

桃咲く里

佐久市立平根小学校
学校だより11月号
令和7年11月20日
文責：教頭 酒井 直治

校長講話 ～読書旬間に向けて～

10月27日(月)から読書旬間が始まり、10月29日(水)に校長講話がありました。「読書が好きですか？」と学校長の問いかけから始まり、ご自身が読まれた本の紹介がありました。それらの中から、「ねえ、どれがいい」という本の読み聞かせがあり、児童は読みあげられたいくつかの選択肢から自分だったらどうするかを考え、選んで挙手していました。最後に、読書旬間にたくさん本を借りてお気に入りの1冊を見つけてほしい、そして、「この本を読んでこんな気持ちになった」という思いを校長室に話しに来てほしいというお話がありました。読書を通じて自分の心を耕して欲しいと思います。



支え合うってどういうこと？

11月14日(金)には、佐久市内の学校において、教職員が同じ学年ごとに会場校に集まり、授業の様子を参観したり、情報交換をしたりする研修会を行いました。本校は6年生の会場校でしたので、6年生が特別活動の授業を公開しました。児童はグループで協力し、紙を10枚使って、できるだけ高いタワーを作るという活動に取り組み、どうやったら高くなるのか、相談しながら知恵を出し合って活動していました。授業の最後には、嬉しかった友だちの言動について振り返り、日常生活においても皆で大切にしていきたい姿を共有しました。6年生の温かな関係性が垣間見えた授業でした。様々な行事が終わり、卒業写真の撮影も終えた6年生、残りの日々を大切にしながら卒業へと向かっていってほしいと思います。



歌声・音色をとどけた音楽会

11月15日(土)には令和7年度音楽会が行われ、多くの方にご来校いただきました。今年度は「笑顔で奏でる Harmony 最高のステージを」をテーマに掲げ、例年のように土曜開催として子どもたちの頑張る姿を地域の方にも見ていただきました。

多くの方を目の前にした子どもたちは緊張した面持ちで入場してきましたが、プログラムが進むにつれて緊張もほぐれ、どの子も練習の成果を出そうと頑張る姿が見られました。また、児童が歌いながら入退場したり、会場の皆様で最後に「つばさをください」を歌ったりし、体育館内に歌声が響きあう一時を感じることができました。そして、音楽会後には椅子や楽器等の片付けにご協力いただきまして誠にありがとうございました。



がけ崩れを想定した避難訓練

11月19日(水)には、大雨によって崖崩れが発生しそうだという想定で避難訓練を行いました。避難の際は崖側近くの通路を避け、多目的ホールに一次避難しました。その後、学校にいるのが危険な状況になったという想定で、本来でしたら指定避難場所の平根保育園に避難するところ、時間の都合上、体育館前駐車場へ二次避難しました。児童らは、避難訓練の約束を守って行動でき、まとめの会では学校長から今年に入って日本中で崖崩れが540件発生していること、有事に備えて準備しておくことの大切さについて話があり、真剣な雰囲気の中で取り組めた避難訓練となりました。

